

平成27年度「北九州港見学会」を開催しました！

平成28年2月24日(水)、北九州港航路集貨対策委員会（事務局：北九州市港湾空港局物流振興課）の主催により、下記のとおり「北九州港見学会」を行いました。

この事業は、北九州市周辺の荷主企業の皆様に、施設見学等を通じて北九州港への理解と関心を深めて頂くとともに、今後の北九州港の利用促進につなげることを目的に行っているものです。

港湾物流の「現場」を見ることができ貴重な機会であることから企業の関心が高く、定員を上回るお申込みをいただきました。施設見学では活発な質疑応答が行われるなど、内容の充実した見学会となりました。

記

- 1 開催日時 平成28年2月24日（水）13：00～17：15
- 2 会場 北九州国際会議場 2階国際会議室 ほか
- 3 参加者数 荷主企業等 91名（門司コース 68名、ひびきコース 23名）
- 4 主催 北九州港航路集貨対策委員会
- 5 共催 （一社）北九州港振興協会
- 6 実施内容

【第1部】13:00～14:00

- (1)主催者あいさつ …港湾空港局物流振興課長 なかしま こうろう
中嶋 耕朗
- (2)北九州港の紹介 …港湾空港局営業担当課長 みつひろ たくのり
三ツ廣 託規
- (3)講演「TPP 大筋合意について（EPA/TPP 原産地規則について）」
…門司税関業務部原産地調査官 ながき のりあき 長城 憲明氏

【第2部：港湾施設見学】14:00～17:15

○門司コース

新門司フェリーターミナル（名門大洋フェリー）、太刀浦コンテナターミナル

○ひびきコース

北九州次世代エネルギーパーク（ひびきLNG基地）、ひびきコンテナターミナル

■北九州港航路集貨対策委員会とは…

官民一体となって航路や貨物の誘致による北九州港の活性化促進のための活動を国内外で行い、国際貿易港としての北九州港の地位向上を図ることを目的として平成15年度に組織。

❖会長：権藤宗高 北九州市港湾空港局営業・空港担当理事

❖会員：北九州港に関係する港運、代理店、メーカー、物流関連企業等 約100事業所

北九州市港湾空港局物流振興課
担当：桶舎、中野
電話：093-321-5941

■当日の実施内容

第1部 座学

○プレゼンテーション「北九州港の紹介」



「陸・海・空」の充実した物流基盤や、今年4月の東九州自動車道の開通による「更なる物流拠点化」に向けた北九州市の取組みを紹介した。

○講話「TPP大筋合意について」



TPP大筋合意を踏まえ、EPA/FTA制度の概要や適用を受けるための手続き等についての解説が行われた。

第2部 施設見学

○門司コース

・新門司フェリーターミナル



平成27年9月に就航した名門大洋フェリーの新造船「フェリーおおさかⅡ」船内にて、トラック等を積み込む車両甲板や客室等を見学した。



・太刀浦コンテナターミナル



太刀浦コンテナターミナルを車窓から見学した後、関門コンテナターミナル(株)より、ターミナルの特色や荷役作業の共同化によるメリットについての説明を受けた。

○ひびきコース

- 北九州次世代エネルギーパーク



北九州市エコタウンセンターで響灘地区の様々な次世代エネルギー等の取組みについて説明を受けたあと、車窓からひびきLNG基地の見学を行った。

- ひびきコンテナターミナル



北九州市より、ターミナルの特色や背後地の企業進出状況のほか、バイオマス集配基地化プロジェクトやクルーズ船の受け入れ等の新たな取組みについて説明を受けたのち、展望室よりターミナルを見学した。